

なごや 市民活動通信

2025
7・8月号
No.118
無料



市民のちからで
いきいきなごや

なごや 「ふるさとNPOセレクト」への登録団体募集中!

「あのNPO法人のこの事業なら、興味もあるし応援したい!」

NPO法人の事業をセレクトし、ふるさと納税でNPO法人を支援できる仕組み、**NPO法人支援事業「ふるさとNPOセレクト」**への登録NPO法人を募集しています。

NPO法人の事業を『プロジェクト』として登録してみませんか?プロジェクトへの寄附金は、当該NPO法人に補助金として交付されるほか、名古屋市のNPO法人支援事業に活用されます。

申込期限は、**2025年7月15日(火)**です!プロジェクトの登録をお待ちしています。

主な登録条件

プロジェクト登録可能な団体

- 名古屋市内に主たる事務所があるNPO法人
- 継続して1年以上事業を実施していること

プロジェクト登録可能な事業

- 法人定款に記載された特定非営利活動
 - 名古屋市内で開催されること、もしくは、受益者に不特定多数の名古屋市民を含むこと
- ※既存事業でも新規事業でも対象

★登録条件や対象事業など、詳細については、
センターホームページからご確認ください。



★2024年度に活用したNPO法人の事業・
決算の報告はこちらからご覧いただけます。



NPO法人Grow & Leap代表理事 倉田 佳代子さん×センター所長 伊藤 葉子対談

2024年10月に開催した「なごやNPO応援フェス」の『NPOトークセッション』で、中高生の将来のために、彼らと真正面から向き合う活動をしている、NPO法人Grow & Leap代表理事の倉田佳代子さんと出会いました。今回は、もう少し掘り下げて、その時には聞けなかった、活動内容ややりがいについておうかがいしました(次ページ)。



NPO法人Grow & Leap

「自分のやりたいことがわからない」と悩む中高生が多いことを社会課題と捉え、日本の次世代を担う10代に対し、「自分らしいキャリアデザイン」ができるようになるための活動をしている。学歴や職歴の枠組みを超え、「どんな人生にしていきたいか」、自分なりの答えをはっきりと見出すことができるよう、一人ひとりの「個性(感じたこと・考えたこと)」を引き出していくプログラムを提供する。任意団体として活動を始めてから7年、NPO法人格を取得してから5年。

※この冊子は、「なごや市民活動通信」と、「未来をつむぐライフマガジン『ボラみみ』」の合冊です。

■発行日: 2025年7月1日
■発行部数: 9000部

●「なごや市民活動通信」のお問い合わせ
名古屋市民活動推進センター TEL 052-228-8039

●「ボラみみ」のお問い合わせ
特定非営利活動法人ボラみみより情報局 TEL 052-228-7824

印刷: 愛源株式会社 ©名古屋市民活動推進センター 2025 禁・無断転載

キャリア教育＝職業体験？ その手前にある大切なもの



倉田 佳代子さん
(NPO法人Grow & Leap代表理事)

『究極の尊重』

伊藤：Grow & Leapの活動は、一般的なキャリア教育なのかな？と思っていましたが、その子に着目し、その子がどのような背景を持ち、将来、社会にどんな影響を与えることができるのか、という深掘りを、ご本人と一緒にされているとおうかがいしました。それは、その子のことをGrow & Leapが大切にしている、という「究極の尊重」なのではないか、と感動しました。

倉田：「究極の尊重」…それが伝わって、とてもうれしいです。キャリア教育＝職業体験というイメージでしか伝わらないことが多いのですが、Grow & Leapでは、「一人ひとりが自分のバックグラウンドや育った環境に対して、自分なりの価値を与えられるようにサポートしたい」というところからスタートしています。マイナスなバックグラウンドでも、多様な価値観とのコミュニケーションを通して、自らが価値を与えることは可能です。自分のルーツを理解し、自分を客観的に見る視点が養われると、輪郭を持って自

分を捉えられるようになります。それが自己肯定感につながり、「自分は何ができるだろう」という発想に変わっていく…。自分に価値を見出すことができれば、その子が幸せになるだけでなく、その子の行動や発信により、新しい可能性が社会に生み出されていくことにもなります。



「受けた」ものを返す

伊藤：NPO法人として活動5年目に入るGrow & Leapですが、最初は意図が伝わらないなど、ご苦労もあったと思います。このように、多くの人々に届くようになるまで、続けてこられた理由をお聞かせください。

倉田：不思議なのですが、つらいことが重なり、「もう続けられないかも…」と気持ちが落ち込む時に限って、「子どもが次の開催をとても楽しみにしています」というコメントをいただいたりして、「自分がやめたら、社会にとって大きな損失になるのではないか」という使命感にかられる出来事が起こるのです。結局、私は楽しみにしてくれる中高生たちから力を「受けて」います。以前、中高生から「Grow & Leapが、自分を応援してくれていると思えたから、頑張れた」という嬉しい言葉をもらいました。それは、「受けたものを返したい」ということでもあります。子どもたちは、どこかのタイミングで、自分が「受けてきた」ことに気がつく時が来ます。それまで、信じて、期待し続けられるかが重要です。

伊藤：とても楽しみです。これからのGrow & Leapについてお聞かせください。

倉田：今、第一期生が大学3年生です。彼らがこれから社会に出て、どんな活躍をしていくか、すごく楽しみです。私たちは、彼らが次の世代を応援したり、背中を見せていける場所でもありたいと思っています。本当に可能性がある子たちばかりです。そこに、信じてあげられる人が親以外にもいるだけで、子どもたちは大きな力を受け取ってくれます。



伊藤 葉子
(市民活動推進センター所長)

新しく認定NPO法人になった団体をご紹介します！

団体名 日本家庭教育再生機構

- 主たる事務所：名古屋市天白区
- 主たる活動分野：子どもの健全育成を図る活動



Q：どんな活動をしているのですか？

A：当法人は充実した子育て支援事業を展開するため、児童館・幼稚園・保育園・社会福祉施設・大型商業施設等でのバイオリン演奏とともに、子育て応援メールの送付や講演活動等を行い、また働く母親への支援を目的とした学習塾「ちゃんと塾」を開設、直接的な子育て支援にも努めてきました。今後も乳幼児から小中学生まで幅広い年齢層へ様々な教室や相談の場を提供する「キッズウイング」や、ひとり親・貧困層等の家庭に低料金で学習の場を提供する「e-teacher」の活動を通じて、格差のない教育支援と健全なる子育て支援に一層貢献してまいります。

Q：なぜ認定を取ろうと思ったのですか？

A：子育て支援事業に一貫して従事し48年になりますが、子どもの問題は年々増加、2023年には小中学生の不登校数が346,482人で過去最多となり、教育格差は拡大する一方です。子どもはみんな「磨けば光る原石」であり、一人の大人が与えたほんの小さな「きっかけ」が子どもの輝かしい未来を拓くことはよくあることで、その意味でも今まさに全国の保護者や大人に「子どもをみんなで育もう」と呼びかけるべき時が来たと考え、私たちの活動を多くの方に知ってもらい、応援していただくためにも認定取得が必要と考えました。



Q：これから認定NPO法人を目指す団体にアドバイスをお願いします！

A：非営利活動のため、当法人は中部・北陸・関西・関東の広範囲でバイオリンコンサートを実施しながら、子育て支援の運営資金に充ててまいりましたが、コロナ禍ですべてキャンセルとなり、活動停止になったこともありました。そんな中で一回目の申請の勉強不足を反省、しっかり準備をして二回目の認定申請に臨み、ようやく認定をいただきました。その間、市民活動推進センターからご教示を賜り、また勉強会でのプロの先生方との出会いやアドバイスも大変ありがたかったです。まずは「相談」をおすすめします。

「日本家庭教育再生機構」についてのさらに詳しい情報は、こちらをご覧ください。

- ホームページ：n-kateikyoubuiku.org
- 電話：052-680-9983 ●FAX：052-806-6209



認定・特例認定・条例指定NPO法人の制度や手引きについては、当センターのホームページをご覧ください。



3・4月の設立認証NPO法人

名称	所在区	主な活動分野
ハピハグ	中村区	子どもの健全育成
日本潜水連盟	南区	環境保全
みんなの力の相談窓口	南区	保健・医療・福祉
おとし守り	瑞穂区	保健・医療・福祉
こえる	中区	社会教育
てらす	中川区	保健・医療・福祉
日本PMI協会	中区	経済活動
総合型地域スポーツ・文化・学習クラブ	東区	学術・文化・芸術・スポーツ
さたばんびん	千種区	保健・医療・福祉
アールズ	北区	人権擁護・平和推進
共生	緑区	保健・医療・福祉
名古屋高齢者支援の輪	西区	人権擁護・平和推進

4月末現在の所管法人数

★ 認証法人数：889法人 認定法人数：31法人 特例認定法人数：2法人

センター主催講座・イベントのご案内

7/8[火]

NPOのための講座「認定・指定NPO法人講座」

→ 13:30～15:30 (受付中)

認定・指定NPO法人とは、法人への寄附を促すことにより活動を支援するため税制上設けられた制度です。この講座では、制度の概要、申請までのステップ、取得のメリットなどを丁寧に解説します。取得に向けた第一歩を踏み出すための機会として、ぜひご参加ください。

■定員：20名 ■参加費：1,000円 ■講師：鳥居 翼氏(税理士)

7/23[水]

NPO講座「NPO法人をつくろう」ゲストトーク編&法人設立編 ☆同日開催

→ 13:30～16:30 (受付中) *ゲストトーク編又は法人設立編のみの参加も可能です。

◆ゲストトーク編 <13:30～14:50>

「そもそもNPOとはなに?」「非営利とはどういうこと?」など、基礎的な講義とNPOの運営や活動への思いなどを学べる講座です。NPOに興味・関心のある方、実際の活動の話を知りたいという方はぜひ!

■定員：各30名 ■参加費：各500円(*それぞれに申込と参加費が必要です)

■ゲスト：宮澤 カトリン氏(NPO法人HAPPY PLANET) ■講師：市民活動推進センター職員

◆法人設立編 <15:00～16:30>

「NPO法人ってなに?」「どうやってNPO法人を設立するの?」など、NPO法人の設立前に準備するものや書類作成のポイントを学べる講座です。自分たちでNPO法人を設立しようと考えている方はぜひ!

講座受講のお申込みは、窓口・電話・FAX・電子メールにて受付けます。電子メール・FAXでお申込みの際は、**講座名・氏名・電話番号・FAX番号・所属団体・参加動機**をご記入ください。名古屋市内に在住、在勤、在学の方、または名古屋市内で活動している(活動する意思のある)個人・団体を対象とします。詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。

*定員に達した時点で、締め切らせていただきます。ご了承ください。

■NPOのためのアドバイザー相談 [参加費：無料、要申込]

内容	日程	担当アドバイザー
会計・税務	7/ 8[火] 16:00～	鳥居 翼(税理士)
設立・運営	7/18[金] 18:00～	織田 元樹(NPO法人ボラみより情報局)
会計・税務	7/25[金] 10:00～, 11:30～, 14:00～, 15:30～	橋本 俊也(税理士)
設立・運営	8/22[金] 16:00～	織田 元樹(NPO法人ボラみより情報局)

名古屋市市民活動推進センター

住所：〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号

ナディアパークデザインセンタービル6階

電話：052-228-8039 FAX：052-228-8073

電子メール：npo@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

URL：https://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/

 問合せ
 申込先


スタッフのつづやき

スタッフ：市川

今年の4月に配属になりました市川です。新しい環境で緊張していますが、頑張ります。最近、ふと目標の大切さを実感しました。先日、ランニングをした際に、同じ時間、同じ場所で遭遇することの多いアスリート気質のおじいちゃんと、勝手に熾烈な競争を繰り広げ、勝手に敗北しました…(泣)。次こそは、おじいちゃんに負けたくないという目標のもと、モチベーションに拍車がかかっています!!



イラスト協力：加藤舞美